

## TIP 1

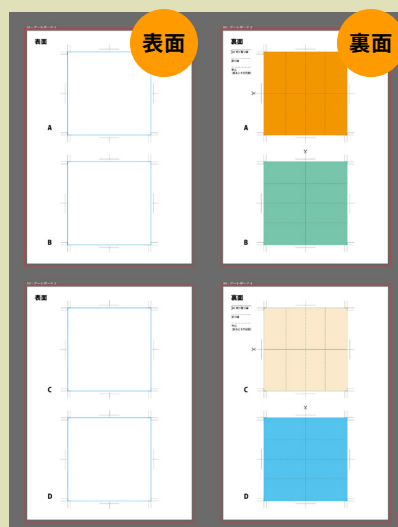
### サンプルファイルを使ってみよう

#### ① サンプルファイル

「Endless\_card\_sample.ai」を開きます。

#### ② 4つのアートボードに、カードの表面（デザイン面）と裏面がA～Dまで4つずつ配置されており、裏面は区別をつけやすくするために、それぞれ別な色を指定してあります。

※エンドレスカードは表面だけの作成・印刷でも可能ですが、表裏両面印刷することで、印刷後の組み立てがしやすくなります。



## TIP 2

### 「ベクターを生成」でイラストを生成

#### ① コンテキストタスクバーの「ベクターを生成」を、クリックします。

#### ② 「ベクターを生成」ダイアログが開いたら、プロンプト欄に生成したいイラストの説明文を入力し、必要な設定を行った後、「生成」ボタンをクリックします。

##### 【設定例】

プロンプト: 頬を寄せ寄り添う2匹の犬、柴犬、手描き風、デフォルメされたプロポーション  
コンテンツの種類: 被写体  
ディテール: 真ん中  
スタイル参照: 参考になりたいイラストの画像を読み込んでクリック

効果: 「フラットデザイン」「ミニマリズム」  
カラーとトーン: カラープリセット「鮮やかなカラー」



#### ③ 候補のバリエーションから気に入ったイラストを選択。表面（デザイン面）に配置して、位置や大きさを調整します。ベクターなので編集も可能です。

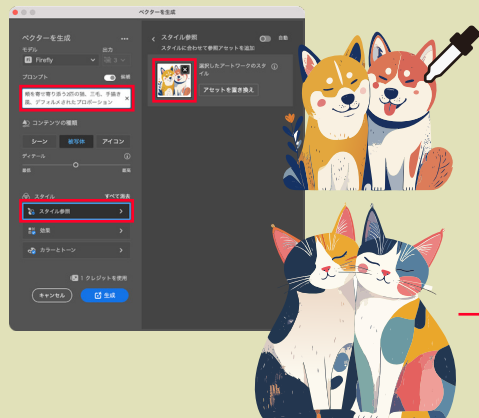


## TIP 3

### 「スタイル参照」や「生成再配色」で統一感のあるイラストに

#### 【スタイル参照】

スタイル参照で「TIP 2」で生成したイラストをクリック。その他の設定は変更せず、「生成」ボタンをクリック。同様の操作で4つのイラストを生成します。



#### 【生成再配色】

「オブジェクトを再配色」機能でプロンプトを入力またはカラーを指定したり、あらかじめ用意されているプリセットを選択して、簡単にアートワークのカラーバリエーションを作成することができます。



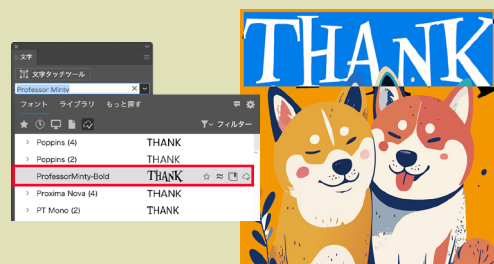
## TIP 4

### 文字にこだわりたいなら Adobe Fontsを活用

背景を追加し、メッセージのテキストを作成します。Adobe Fontsからデザインに合ったフォントを選択してください。

#### 【サンプルで使用しているフォント】

THANK: Professor Minty-Bold  
YOU: TA-rb0925  
SO: Cheesecake-Black  
MUCH! : Puffin Display-Black



完成したデザインをプリントアウトして、あなたのオリジナルエンドレスカードを作ってみましょう。エンドレスカードの作り方動画は[こちら](#)作品は **#アドビメンバー特典** **#ありがとうをカタチに** でSNSに投稿しましょう。

※生成 AI 機能を使うには生成クレジットが必要です。プランによって毎月付与されるクレジット数は異なります。アカウント (<https://www.adobe.com/home>) にアクセスし、右上隅にあるプロフィールアイコンをクリックしてご確認ください。